

# 新舞子体育館利用に関するアンケート調査結果【概要版】

スポーツ振興課  
令和8年6月作成

## 調査期間

令和8年5月1日～令和8年6月21日

## 回答者数

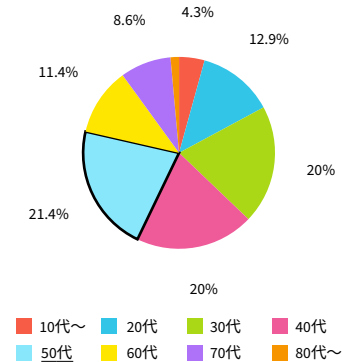
70名（書面回答27名・オンライン回答43名）

## 1 調査概要

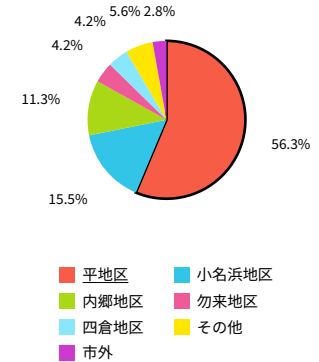
本調査は、個別施設計画に基づく新舞子体育館の今後のあり方について、利用者の現状把握および施設休止に対する意向を調査し、今後の施設運用および計画策定の参考とすることを目的として実施。

## 2 回答者属性

### 年齢層

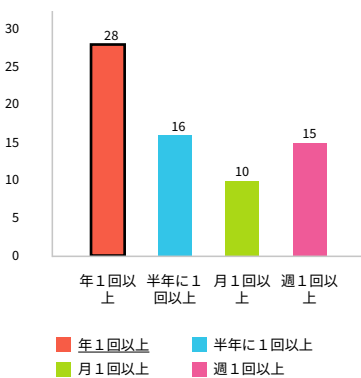


### 居住地区



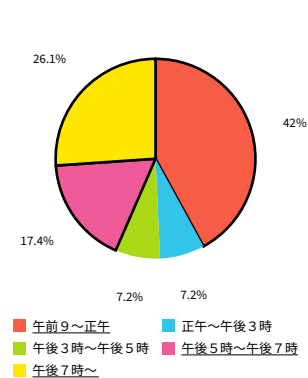
## 3 現在の利用状況

### 利用頻度



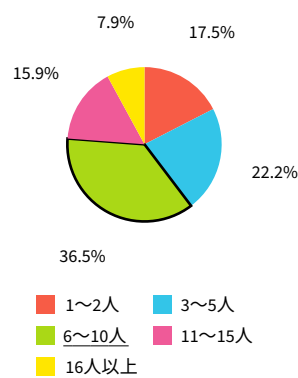
年1回以上や半年に1回以上といったライトユーザーが60%以上を占めている。

### 利用時間帯



主な利用時間は「午前9時から正午」、「午後5時以降」に二極化している傾向である。

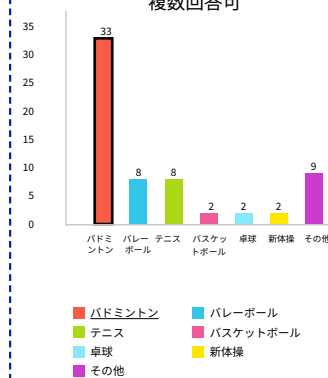
### 利用人数



6～10人のグループ利用が36%と最も多い。また10人以下の利用機会が全体の76%と、少人数での活動が主である。

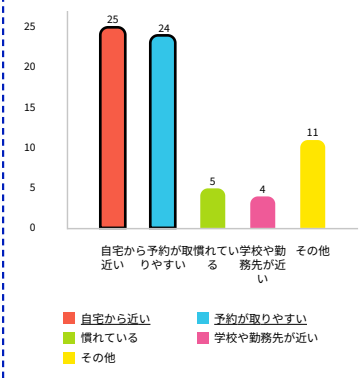
### 利用目的

複数回答可



バドミントンが最も多く、バレーボールやテニスといったネット競技が多い。また、大会等の開催歴は回答数の1割程度であり、日常的な練習等での利用が主たる傾向にある。

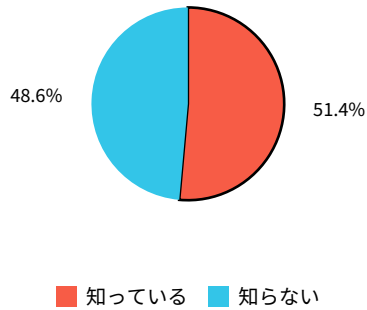
### 利用動機



主な理由は「自宅から近い」「予約が取りやすい」などの利便性を挙げる回答が多数であった。

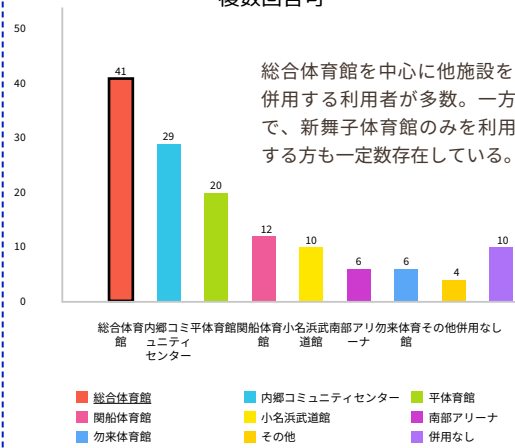
## 4 施設休止に関する認識および意向

### 休止予定の認知度

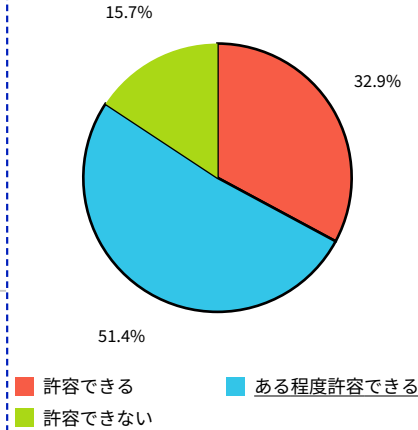


### 併用施設状況

複数回答可



### 代替施設への移行



「許容できる（ある程度含む）」が8割以上【主な理由】

- ・移動圏内のため。
- ・設備が同等であるため。
- ・施設の集約は仕方ないため。

「許容できない」【主な理由】

- ・他施設が遠方のため。
- ・予約競争が増加するため。

## 5 今後の機能集約および施設活用

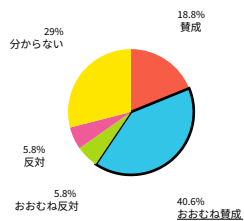
### 新舞子ヴィレッジの機能面の要望

複合型施設として、飲食店やアウトドア施設など体育施設以外の要望が多い。また、屋内型体育施設や遊戯施設の整備希望も多数。



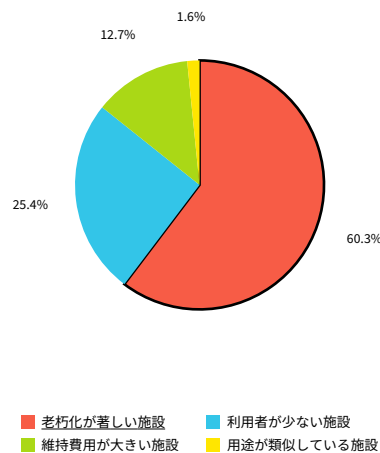
### 新舞子ヴィレッジの管理・運営

民間活力導入について「賛成」「おおむね賛成」が50%以上。一方で「分からない」が約30%。



### 今後の公共施設集約化

集約化する施設の優先基準は「老朽化が著しい施設」が55%以上。



## 6 市内体育施設等への要望

### 機能集約後の市内体育施設への要望・意見

- ・施設数の減少による予約競争率の増加のため、利用回数が制限されてしまう。
- ・同団体内で大量の枠を申請してしまい、抽選の当選率が低い。より公平な予約管理をしてほしい。
- ・体育施設の冷暖房機能整備を進めてほしい。
- ・平体育館や内郷コミュニティセンターの駐車場を拡大してほしい。

### 学校体育館や公民館への要望・意見

- ・学校体育館の予約方法が分からないため、既存の公共施設予約システムでの申請や簡単に予約できる方法を検討してほしい。
- ・授業や部活動の利用から、学校体育館への集約化は難しいと思う。
- ・平日の午前中に利用できるか不安である。
- ・鍵の受け渡しが増えるため、スマートキーの導入等を検討してほしい。

## 7 総括

新舞子体育館は、平地区を中心とした市民にとって重要なスポーツ活動の拠点となっている。休止方針に対しては一定の理解が得られているものの、機能集約後の環境変化に対する不安も見られる結果となった。